

農業メディアシステム学研究室

木下 嗣基 教授

tsuguki.kinoshita.00@vc.ibaraki.ac.jp

http://kinoshitalab.agr.ibaraki.ac.jp

●どんな研究をしているのか

- ・2100年には世界のどの国、どの地域でどのような農業がおこなわれているのか？
- ・将来、日本のどの地域に人が住むのか？
- ・バイオマスエネルギーの利用の可能性は？

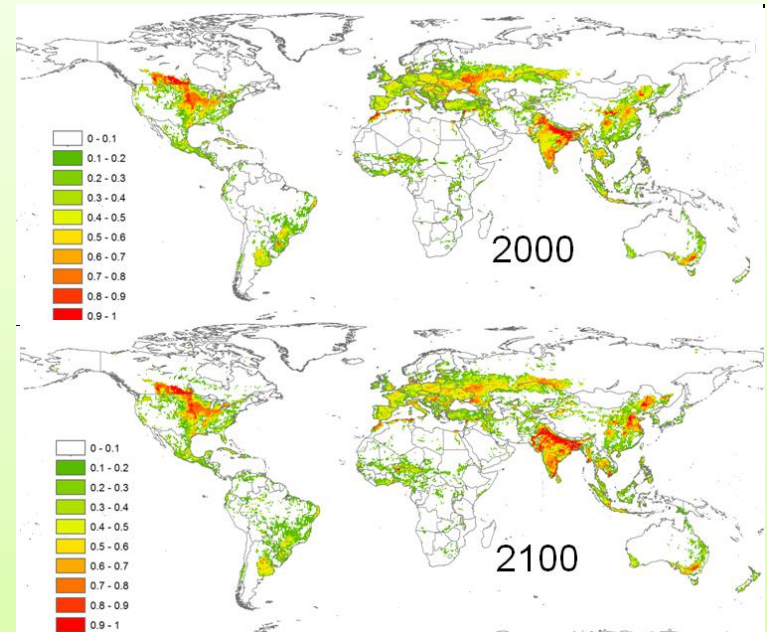
●キーワード

地理情報システム (GIS)

コンピュータ上の地図は、紙の地図と違って、複数の地図を重ねたり、比較したりできます。これによって、さまざまな分析が可能となり、新しい発見ができます。

気候変動と土地利用

気候が変化すると農業は大きな影響を受けます。気候だけでなく、社会の変化(経済の発展)も農業に大きな影響を与えます。農業を中心に土地がどのように利用されるのかを検討することが重要となります。



2000年と2100年の農地の分布

●教員からのメッセージ

辛さと楽しさが同居するのが大学の勉強・研究だと思います。学生時代の勉強・研究が何かの役に立つと思うのではなく、学生時代の思い出として10年後にも(良い意味で)思い出せるような学生生活をして貰いたいと思っています。それが自分の成長につながります。

